

立川緑 高等学校 令和7年度（1学年用） 教科

芸術 科目 美術 I

教科： 芸術

科目： 美術 I

単位数： 2 単位

対象年次： 1 年次

使用教科書： 高校美術（日本文教出版）

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】 芸術に関する各教科の特質について理解するとともに、意図に沿った表現ができる技術を習得できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫し、芸術のよさや美しさを深く味わうことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、必要な技術を習得したうえで創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ	映						
単元 デッサン基礎 【知識及び技能】 ものの形を平面に描く技術を身に付ける。  【思考力、判断力、表現力等】 鉛筆の種類を適切に選び表現に合わせた使い方を身に付ける。  【学びに向かう力、人間性等】 授業・制作内容に集中する。	・指導事項 制作実習によりデッサンの基礎知識・技能を身につける。 ・教材 紙、鉛筆、画用紙 ・一人1台端末の活用 進捗状況の写真記録を残す。	○			○	【知識及び技能】 ・ものの形を正確にとらえられる。 ・丁寧な陰影の表現ができる。 ・モチーフの細部に目を向け描写  【思考力、判断力、表現力等】 ・鉛筆の種類を適切に選ぶことができる。 ・表現に合わせてタッチを使い分ける。  【学びに向かう力、人間性等】 ・授業内容に集中する。 ・指示をよく聞き、理解して作業を進められる。	○	○	○	8
単元 鑑賞 【知識及び技能】 現代アートについて学び、抽象画など様々な表現力を身に付ける。  【思考力、判断力、表現力等】 作品から作家の意図を読み取り、言葉で表現できるようにする。  【学びに向かう力、人間性等】 授業・講義内容に集中する。	・指導事項 講義により現代アートの基礎知識を学ぶ。 ・教材 スライド、プリント ・一人1台端末の活用 Teams会議画面でのスライド共有	○			○	【知識及び技能】 ・現代アートの知識をふやす。 ・さまざまな表現方法を知る。  【思考力、判断力、表現力等】 ・作品から読み取った意図を言語化できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業内容に集中する。 ・指示をよく聞き、理解して作業を進められる。	○	○	○	4
単元 モダンテクニック 【知識及び技能】 様々なモダンテクニック技法を知り、実践する。  【思考力、判断力、表現力等】 各技法において色・形を判断し作業を進める力を身に付ける。  【学びに向かう力、人間性等】 授業・制作内容に集中する。	・指導事項 モダンテクニック技法の実践 ・教材 絵具、用紙、描画材料等 ・一人1台端末の活用 作業状況の写真記録を残す。	○			○	【知識及び技能】 ・描画技法の知識をふやす。 ・さまざまな描画表現方法を実践する。  【思考力、判断力、表現力等】 ・各技法において色・形を判断し作業を進められる。  【学びに向かう力、人間性等】 ・授業内容に集中する。 ・指示をよく聞き、理解して作業を進められる。	○	○	○	12
単元 コラージュ 【知識及び技能】 コラージュ作品にモダンテクニック技法を活用できるようにする。  【思考力、判断力、表現力等】 コラージュ制作において色・形を判断し作業を進める力を身に付ける。  【学びに向かう力、人間性等】 授業・制作内容に集中する。	・指導事項 モダンテクニック技法の応用 ・教材 絵具、用紙、描画材料、コラージュ素材等 ・一人1台端末の活用 作業状況の写真記録を残す。	○	○		○	【知識及び技能】 ・モダンテクニック技法の活用ができる。  【思考力、判断力、表現力等】 ・コラージュ制作において色・形を判断し作業を進められる。  【学びに向かう力、人間性等】 ・授業内容に集中する。 ・指示をよく聞き、理解して作業を進められる。	○	○	○	14
単元 段ボールを使った制作 【知識及び技能】 段ボール素材の扱いを知り、活用できるようにする。  【思考力、判断力、表現力等】 段ボールを用いた制作において色・形を判断し作業を進める力を身に付ける。  【学びに向かう力、人間性等】 授業・制作内容に集中する。	・指導事項 段ボールを使った装飾制作 ・教材 段ボール、色画用紙、描画材料、装飾素材等 ・一人1台端末の活用 作業状況の写真記録を残す。	○	○		○	【知識及び技能】 ・段ボール素材の特性を知り、活用ができる。  【思考力、判断力、表現力等】 ・段ボール素材を用いた制作において色・形を判断し作業を進められる。  【学びに向かう力、人間性等】 ・授業内容に集中する。 ・指示をよく聞き、理解して作業を進められる。	○	○	○	8

前期

